

# 平成17年基準 消費者物価指数

## 東京都区部 平成21年1月分(中旬速報値)

### 1 概況

- ~~~~~
- (1) 総合指数は平成17年を100として100.7となり、前月比は0.6%の下落。前年同月比は0.5%の上昇となった。
  - (2) 生鮮食品を除く総合指数は100.5となり、前月比は0.7%の下落。前年同月比は0.5%の上昇となった。
  - (3) 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は98.9となり、前月比は1.1%の下落。前年同月比は0.3%の下落となった。
- ~~~~~

図1 総合指数の動き

図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き

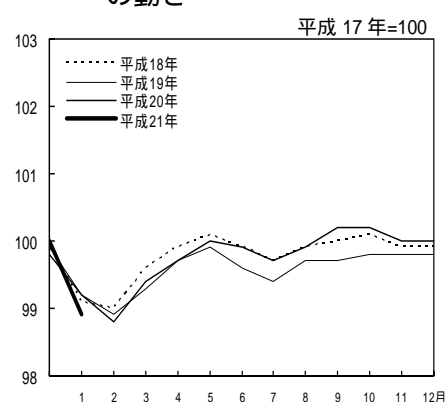
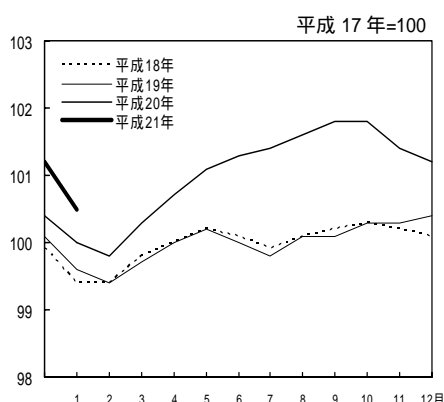
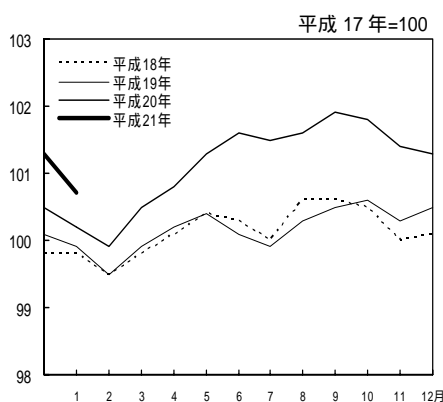


表1 総合、生鮮食品を除く総合、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合の前月比及び前年同月比

		平成20年												21年 (%)
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
総合	前月比	0.3	0.3	0.6	0.3	0.5	0.3	0.1	0.1	0.3	0.1	0.4	0.1	0.6
	前年同月比	0.3	0.4	0.6	0.6	0.9	1.5	1.6	1.3	1.4	1.2	1.1	0.8	0.5
生鮮食品を除く総合	前月比	0.4	0.2	0.5	0.4	0.4	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0	0.4	0.2	0.7
	前年同月比	0.4	0.4	0.6	0.7	0.9	1.3	1.6	1.5	1.7	1.5	1.1	0.8	0.5
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	前月比	0.6	0.4	0.6	0.3	0.3	0.1	0.2	0.2	0.3	0.0	0.2	0.0	1.1
	前年同月比	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.3	0.3	0.2	0.5	0.4	0.2	0.2	0.3

注) はマイナスを表す(以下同じ)

## 2 東京都区部

### 2 前月からの動き

表2 10大費目指数，前月比及び寄与度

(平成17年=100)

指 数	総 合	生鮮食品 を 除 く	食料・工 ネ ルギー	食 料	生 鮮 食 品	生鮮食品 を 除 く	住 居	光 熱・ 水 道	家 具・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通・ 通 信	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費
		総 合	を 除 く *		食 品	食 料									
	100.7	100.5	98.9	103.6	104.7	103.4	100.1	112.7	95.7	95.1	100.0	97.4	102.7	95.1	101.6
前月比 (%)	0.6	0.7	1.1	0.2	2.1	0.1	0.2	3.6	0.7	8.9	0.6	0.8	0.0	2.8	0.3
寄与度	0.6	0.66	0.78	0.05	0.09	0.02	0.05	0.22	0.02	0.45	0.02	0.08	0.00	0.30	0.02

\* 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合(以下同じ)

注) 各寄与度は，総合指数の前月比に対するものである。

総合指数の前月比が 0.6%の下落となった内訳を寄与度で見ると，被服及び履物，教養娯楽，交通・通信，住居などの下落が要因となっている。

なお，光熱・水道，食料などは上昇した。

[主な内訳]	10大費目	中分類，前月比(寄与度)	品目，前月比(寄与度)
	被服及び履物	衣料 -12.1%(-0.28)	…… 婦人コート -31.3%(-0.06) など
	教養娯楽	教養娯楽サービス -3.7%(-0.24)	…… 外国パック旅行 -17.2%(-0.15) など
	交通・通信	自動車等関係費 -1.9%(-0.07)	…… ガソリン -9.5%(-0.07) など
	住居	家賃 -0.2%(-0.05)	…… 民営家賃(木造中住宅) -0.5%(0.00) など
	光熱・水道	電気代 5.8%(0.15)	
	食料	生鮮野菜 2.0%(0.04)	…… アスパラガス 20.5%(0.01)， ブロッコリー 14.9%(0.01) など

### 3 前年同月との比較

表3 10大費目の前年同月比及び寄与度

前年 同月比 (%)	総 合	生鮮食品 を 除 く	食料・工 ネ ルギー	食 料	生 鮮 食 品	生鮮食品 を 除 く	住 居	光 熱・ 水 道	家 具・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通・ 通 信	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費
		総 合	を 除 く *		食 品	食 料									
	(0.8)	(0.8)	(0.2)	(3.0)	(1.3)	(3.3)	(0.1)	(4.6)	(0.4)	(0.3)	(0.1)	(2.5)	(0.7)	(0.1)	(0.2)
	0.5	0.5	0.3	2.5	0.0	3.0	0.1	7.3	0.4	1.6	0.5	3.2	0.7	1.8	0.2
寄与度	(0.8)	(0.76)	(0.14)	(0.73)	(0.05)	(0.68)	(0.03)	(0.28)	(0.01)	(0.01)	(0.00)	(0.25)	(0.03)	(0.01)	(0.01)
	0.5	0.48	0.21	0.61	0.00	0.62	0.03	0.45	0.01	0.07	0.02	0.33	0.03	0.19	0.01
寄与度差	0.3	0.29	0.36	0.12	0.05	0.06	0.05	0.17	0.02	0.09	0.02	0.07	0.00	0.18	0.02

注) ( )は，前月の前年同月比及び寄与度。各寄与度は，総合指数の前年同月比に対するものである。

総合指数の前年同月比が 0.5%の上昇となった内訳を寄与度で見ると，食料，光熱・水道などの上昇が要因となっている。

なお，交通・通信，教養娯楽などは下落した。

[主な内訳]	10大費目	中分類，前年同月比(寄与度)	品目，前年同月比(寄与度)
	食料	外食 2.5%(0.15)	…… ドーナツ 11.2%(0.04) など
	光熱・水道	電気代 10.4%(0.27)	
	交通・通信	自動車等関係費 -8.7%(-0.35)	…… ガソリン -31.3%(-0.33) など
	教養娯楽	教養娯楽用耐久財 -21.2%(-0.13)	…… パソコン(ノート型) -43.1%(-0.04) など

## 参考1 財・サービス分類の前年同月比及び寄与度

	総合	財							サービス					
		生鮮食品 を除く財	農畜 産物	水産 物	工業 製品	うち耐久 消費財	電気・都市 ガス・水道	出版物	サービス	公共 サービス	一般 サービス	うち 外食	うち 民営家賃	
前年 同月比 (%)	( 0.8)	( 1.2)	( 1.2)	( 1.3)	( 0.5)	( 4.7)	( 5.8)	( 0.3)	( 0.5)	( 0.1)	( 0.7)	( 2.7)	( 0.0)	
	0.5	0.9	0.9	0.0	0.3	4.3	9.2	0.3	0.2	0.2	0.4	2.5	0.0	
寄与度	( 0.8)	( 0.50)	( 0.45)	( 0.09)	( 0.14)	( 0.14)	( 0.29)	( 0.00)	( 0.29)	( 0.01)	( 0.31)	( 0.17)	( 0.00)	
	0.5	0.38	0.34	0.00	0.09	0.13	0.47	0.00	0.12	0.03	0.18	0.15	0.00	
寄与度差	0.3	0.12	0.11	0.09	0.23	0.01	0.18	0.00	0.17	0.01	0.13	0.01	0.00	

注) ( ) は、前月の前年同月比及び寄与度。各寄与度は、総合指数の前年同月比に対するものである。

## 参考2 前月比で上昇・下落幅の大きかった項目(中分類)

上 昇			下 落		
中 分 類	前月比(%)		中 分 類	前月比(%)	
1 電気代	5.8		1 衣料	12.1	
2 ガス代	4.2		2 シャツ・セーター・下着類	9.5	
3 家庭用耐久財	2.6		3 他の光熱	9.3	
4 生鮮魚介	2.4		4 他の被服類	6.4	
5 生鮮野菜	2.0		5 教養娯楽サービス	3.7	

## 参考3 前年同月比で上昇・下落幅の大きかった項目(中分類)

上 昇			下 落		
中 分 類	前年同月比(%)		中 分 類	前年同月比(%)	
1 ガス代	11.5		1 他の光熱	23.0	
2 電気代	10.4		2 教養娯楽用耐久財	21.2	
3 菓子類	6.4		3 自動車等関係費	8.7	
4 油脂・調味料	5.3		4 生鮮果物	4.3	
5 穀類	4.9		5 家事サービス	3.0	

## 参考4 総合指数の前年同月比に対する寄与の大きかった項目(中分類)

上 昇			下 落		
中 分 類	寄与度	前年同月比(%)	中 分 類	寄与度	前年同月比(%)
1 電気代	0.27	10.4	1 自動車等関係費	0.35	8.7
2 ガス代	0.21	11.5	2 教養娯楽用耐久財	0.13	21.2
3 外食	0.15	2.5	3 衣料	0.06	2.8
4 菓子類	0.12	6.4	4 生鮮果物	0.04	4.3
5 調理食品	0.10	3.8	5 教養娯楽用品	0.03	1.5

## 前年同月比の上昇幅の縮小に寄与した主な項目(中分類) 注1)

	前月	今月
教養娯楽サービス	1.4% (0.09)	-0.4% (-0.03)

## (別掲)

石油製品 注2)	-22.1% (-0.28)	-28.3% (-0.35)
エネルギー 注3)	0.3% (0.02)	2.2% (0.12)

注1) 数値は、前年同月比及び括弧内は寄与度。主要品目については15ページの追加参考資料を参照。

注2) 石油製品：プロパンガス、灯油、ガソリン

注3) エネルギー：電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油、ガソリン

< 追加参考資料 > 消費者物価指数（東京都区部）  
 主要品目の前年同月比及び寄与度（エネルギー・耐久消費財など）

- ・生鮮食品を除く総合の前年同月比は前月に比べ0.3ポイント縮小。
- ・灯油，ガソリンなどの下落幅が拡大したものの，電気代，都市ガス代が上昇。エネルギーにより総合の上昇幅が0.11ポイント拡大。
- ・乳卵類などの上昇幅が縮小。生鮮食品を除く食料により総合の上昇幅が0.06ポイント縮小。
- ・被服及び履物，外国パック旅行，宿泊料，教養娯楽用品により総合の上昇幅が0.26ポイント縮小。

表1 エネルギー構成目目の前年同月比及び寄与度

	万分比 ウエイト	平成20年12月		平成21年1月			
		前年同月比(%)	寄与度	前月比(%)	前年同月比(%)	寄与度	寄与度差
エネルギー	506	0.3	0.02	2.7	2.2	0.12	0.11
電気代	247	5.7	0.14	5.8	10.4	0.27	0.12
都市ガス代	159	8.7	0.15	4.4	11.9	0.21	0.06
石油製品	100	-22.1	-0.28	-8.8	-28.3	-0.35	-0.08
プロパンガス	7	5.3	0.00	-0.7	3.6	0.00	0.00
灯油	9	-14.9	-0.02	-9.3	-23.0	-0.03	-0.01
ガソリン	84	-25.0	-0.26	-9.5	-31.3	-0.33	-0.06

表2 耐久消費財の主な品目の前年同月比及び寄与度

	万分比 ウエイト	平成20年12月		平成21年1月			
		前年同月比(%)	寄与度	前月比(%)	前年同月比(%)	寄与度	寄与度差
家庭用耐久財	91	-3.9	-0.03	2.6	-2.4	-0.02	0.01
教養娯楽用耐久財	102	-19.7	-0.13	-3.4	-21.2	-0.13	-0.01
テレビ（薄型）	24	-23.5	-0.03	-6.8	-27.7	-0.03	0.00
パソコン（デスクトップ型）	12	-26.5	-0.02	-6.6	-30.4	-0.02	0.00
パソコン（ノート型）	19	-44.2	-0.04	-1.1	-43.1	-0.04	0.00
カメラ	10	-28.2	-0.01	-7.4	-29.4	-0.01	0.00

表3 交通・通信の主な品目の前年同月比及び寄与度

	万分比 ウエイト	平成20年12月		平成21年1月			
		前年同月比(%)	寄与度	前月比(%)	前年同月比(%)	寄与度	寄与度差
航空運賃	35	7.7	0.03	-2.8	3.6	0.01	-0.01
タクシー代	31	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.00
移動電話通信料	166	0.8	0.01	0.0	0.8	0.01	0.00
自動車保険料（自賠責）	13	-26.6	-0.04	0.0	-26.6	-0.04	0.00
高速自動車国道料金	16	-3.5	-0.01	0.0	-3.5	-0.01	0.00

表4 総合指数の前年同月比に対する食料の寄与度（魚介類，野菜・海藻，果物を除く：寄与度順）

	万分比 ウエイト	平成20年12月		平成21年1月			
		前年同月比(%)	寄与度	前月比(%)	前年同月比(%)	寄与度	寄与度差
生鮮食品を除く食料	2059	3.3	0.68	-0.1	3.0	0.62	-0.06
外食	617	2.7	0.17	-0.1	2.5	0.15	-0.01
菓子類	188	6.8	0.13	0.4	6.4	0.12	-0.01
調理食品	263	4.4	0.12	0.4	3.8	0.10	-0.01
穀類	196	4.7	0.09	-0.1	4.9	0.10	0.00
油脂・調味料	87	4.7	0.04	0.5	5.3	0.05	0.01
酒類	115	2.9	0.03	0.0	3.0	0.03	0.00
乳卵類	97	5.6	0.05	-3.3	3.3	0.03	-0.02
肉類	171	0.0	0.00	-0.1	-0.5	-0.01	-0.01
飲料	129	-1.6	-0.02	-0.3	-2.3	-0.03	-0.01

## &lt; 寄与度及び寄与度差について &gt;

寄与度は総合指数の変化率に対してどの程度寄与したかを示したものである。

寄与度は実数ウエイトを使用し、次の計算式によって算出している。

$$\text{品目Aの寄与度} = \frac{\left( \frac{\text{当期の品目Aの指数} - \text{前期の品目Aの指数}}{\text{前期の総合指数}} \right) \times \frac{\text{品目Aのウエイト}}{\text{総合のウエイト}}}{\text{前期の総合指数}} \times 100$$

各品目の寄与度は小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで表章している。そのため、足し上げても上位類の寄与度とは必ずしも一致しない。

寄与度差は小数第4位まで持った寄与度により計算し、小数第3位を四捨五入して小数第2位まで表章している。そのため、当月と前月の寄与度を差し引いても寄与度差と一致しないことがある。